

平成20年2月29日

大阪経済記者クラブ会員各位

大阪食彩ブランド事業
「見て聞いて味わうサンデーランチ・トークショー」
～大阪の食、その魅力とメディア～
イベント告知のお願い

【お問合せ先】大阪商工会議所
中小企業振興部経営支援担当（川端・丸山）
☎ 06-6944-6493

大阪商工会議所は、大阪の食文化の国内外への情報発信や内容の充実を目指す「大阪食彩ブランド事業」の一環として「見て聞いて味わうサンデーランチ・トークショー」を開催します。テレビが伝えてきた「大阪の食」を検証するとともに、多様で多彩な「大阪の食の魅力」をいかに情報発信すべきかを考えるトークショーや、大阪の食材を味わえる機会も設けます。

つきましては、大阪の食に関心を寄せる方々に多数ご参加いただきたく、報道関係者各位におかれましては、ぜひ事前広報にご協力下さいますようお願い申し上げます。

1. イベント概要

- ☆日時 平成20年3月23日（日） 11：00～13：30
☆場所 大阪市中央卸売市場本場 業務管理棟16階 大ホール
（大阪市福島区野田1-1-86）
☆テーマ 「見て聞いて味わうサンデーランチ・トークショー」
～大阪の食、その魅力とメディア～
☆プログラム

第1部：映像発表「テレビが伝えてきた大阪の食」（約30分）

毎日放送のご協力のもと、過去に放送された「食番組」から特に大阪の食を取り上げた部分を再編集した映像を会場で上映。メディアの捉えた大阪の食や食文化を通して、大阪の食の変化や課題を紹介します。

第2部：トークショー「大阪の食、その魅力を伝えるために」（約60分）

第1部で上映された内容を検証しながら、大阪の食がもつ魅力について専門家が討論します。

出演者：門上武司氏（「あまから手帖」編集主幹・フードコラムニスト）

鶴田純也氏（放送作家・エッセイスト・菓子研究家）

本郷義浩氏（毎日放送 制作局プロデューサー）

料理人1名（調整中）

第3部：料理の披露と懇談「大阪を食べる」（約60分）

NPO法人「浪速魚菜の会」の協力で、なにわの伝統野菜をはじめ大阪の食材や旬の食材を使った「大阪料理」のお弁当とハリハリ鍋を参加者に実際に味わってもらいます。あわせて、NPO法人「浪速魚菜の会」から、①「大阪料理研究会」の立ち上げ、②4月から実施予定の「大阪を食べる」イベントについて紹介する予定です。



- ☆対象 食に関心をもつ一般消費者、食関連業界の関係者（従業員およびそのご家族）など（ただし、満15歳以上の方に限ります。）
- ☆定員 150人（申込先着順。定員になり次第締め切ります。）
- ☆参加費 1名 1,000円（当日会場にて徴収）
- ☆主催 大阪商工会議所
- ☆協力 NPO法人「浪速魚菜の会」、毎日放送

2. 参加申込方法（①②どちらでも可）

- ①大阪商工会議所のホームページから申込用紙を印刷し必要事項をご記入の上、3月14日（金）までにFAX（06-6944-6565）にて担当まで送付。
- ②官製ハガキに（1）会社名（個人の場合は不要）（2）郵便番号（3）住所（4）氏名（5）年齢（6）電話番号（7）FAX番号（8）参加人数（9）イベント名（サンデーランチ・トークショー）をご記入のうえ、下記まで送付（3月14日（金）消印有効）。

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8

大阪商工会議所 経営支援担当係

ご参考：大阪食彩ブランド事業

大阪商工会議所は、大阪の食文化の国内外への情報発信や内容の充実を目指す「大阪食彩ブランド事業」に取り組んでいます。現在、大阪の食彩をテーマにした産業振興、人材育成、にぎわいの創出を実現するために、中長期的な食彩ブランド事業戦略を策定するとともに、事業展開のための組織づくり等の具体的な準備を進めています。

以上

見て聞いて味わう サンデーランチ・トークショー

～大阪の食、その魅力とメディア～

主催：大阪商工会議所 協力：NPO法人 浪速魚菜の会、毎日放送

大阪商工会議所では食関連業界の関係者と食に関心をもつ一般消費者を対象に、大阪市中央卸売市場で「見て聞いて味わうサンデーランチ・トークショー」を開催します。このイベントは3部で構成、多様で多彩な「大阪の食の魅力」を再認識していただくとともに、新しい食のトレンドなどを含めた情報の提供を行います。大阪の食を実際に味わっていただく時間も設けておりますので、多数ご参加下さい。

定員に達しましたため募集を締め切らせていただきました。
たくさんのご応募ありがとうございました。

<プログラム>

【第1部】映像発表「テレビが伝えてきた大阪の食」

<約30分>

毎日放送の協力のもと、過去のテレビ番組で放送された「食番組」から特に大阪の食を取り上げた部分を再編集した映像を会場で上映。メディアの捉えた大阪の食や食文化を通して、大阪の食の変化や課題を紹介します。

【第2部】トークショー「大阪の食、その魅力を伝えるために」

<約60分>

上映された内容を検証しながら、大阪の食がもつ魅力について専門家が討論します。出演者は門上武司氏（「あまから手帖」編集主幹・フードコラムニスト）、鶴田純也氏（放送作家・エッセイスト・菓子研究家）、本郷義浩氏（毎日放送 制作局プロデューサー）、料理人1名（調整中）

※トークショーの出演者の概要については裏面もご覧下さい。

【第3部】料理の披露と懇談「大阪を食べる」

<約60分>

大阪になじみのある食材や料理を紹介するとともに、大阪料理のお弁当とハリハリ鍋を実際に味わってもらいます。

- ★日 時 平成20年3月23日（日） 午前11時～午後1時30分
- ★場 所 大阪市中央卸売市場 業務管理棟16階 大ホール（大阪市福島区野田1-1-86）
（JR環状線「野田駅」または地下鉄千日前線「玉川駅」から徒歩12分）
- ★定 員 150名（申込先着順。定員になり次第締め切ります。）
- ★対 象 食関連業界の関係者（従業員およびそのご家族）、食に関心をもつ一般消費者
（ただし、満15歳以上の方に限ります。）
- ★参加費 1名 1,000円（当日ご持参下さい）
- ★申込方法 裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにて事務局宛にお送り下さい。締切りは3月14日（金）。
開催の1週間前頃に参加証をFAXにてお送り致します。
- ★問合せ先 大阪商工会議所 中小企業振興部 経営支援担当（川端、丸山）
TEL.06-6944-6493 FAX.06-6944-6565

<トークショーの出演者 (予定)>

○門上 武司 (かどかみ たけし) 氏

「あまから手帖」編集主幹・フードコラムニスト。これまで、多くの料理人や生産者を取材し、人という切り口で食の世界を読者に伝えてきたジャーナリスティックな視点で、トークショー全体を進行します。

○鶴田 純也 (つるた じゅんや) 氏

大阪府出身の放送作家・エッセイスト・菓子研究家。雑誌『四季の味』(ニューサイエンス社)に「おやつ時間」を連載。主な担当番組(現在は、上沼恵美子のおしゃべりクッキング(朝日放送)・歴史街道(朝日放送)ほか。過去には、あまからアベニュー(毎日放送)・水野真紀の魔法のレストラン(毎日放送)ほか)

○本郷 義浩 (ほんごう よしひろ) 氏

毎日放送 制作局プロデューサー。現在「水野真紀の魔法のレストラン」のプロデューサーを務めるほか、「真実の料理人」の企画・プロデュース・演出、毎年9月ごろに開催される「JAL 音舞台シリーズ」のコンサートを中心としたテレビ番組(音楽番組)のプロデュース・演出を担当している。

○料理人1名 (調整中)

定員に達しましたため募集を締め切らせていただきました。

たくさんのご応募ありがとうございました。